

保健福祉学研究科保健福祉学専攻博士後期課程 博士論文評価基準および最終試験基準

博士論文評価基準

- ① 保健・医療・福祉分野において社会的意義が認められること。
- ② 研究方法、論旨展開、研究倫理において妥当性を有していること。
- ③ 保健福祉学の発展に貢献できる学術的価値と独創性を兼ね備えていること。

最終試験基準

本研究科の博士学位取得者にふさわしい見識と倫理観を持って、自立して研究活動を行うことができる能力を有していること。